

コロナ危機を 科学的に 捉える

2020年9月24日 (木) 17:30 – 19:30

事前申込制オンラインシンポジウム 無料

開会ご挨拶

竹村研治郎 慶應義塾大学 理工学部 機械工学科 教授

危機を科学的に捉えるということ

三木則尚 慶應義塾大学 理工学部 機械工学科 教授

中西美和 慶應義塾大学 理工学部 管理工学科 教授

飛沫の拡散とマスクの効果 ～環境化学の視点から～

奥田知明 慶應義塾大学 理工学部 応用化学科 教授

緊急対応のものづくり ～フェイスシールドを大学病院に～

石上玄也 慶應義塾大学 理工学部 機械工学科 准教授

Covid-19パンデミックによって
世界は混乱しています

ワクチンや特効薬がない
新型ウィルスに対する対策は
Stay at homeやSocial distancing
に象徴されるようにとても原始的で
私たちの生活は様変わりしました

Covid-19収束後またはCovid-19との共存の
時代をよりロバストなものとするための
社会構造の大改革こそ
次なる危機への備えであるとも言えます

大切な生活インフラのひとつである医療を
より頑強で効率的なものにするために
私たちは次世代のメドテックデザイン方法論を
構築したいと考えています

慶應メドテックデザインプロジェクト

申込方法 下記URLより開催前日までにお申し込みください。
zoomへの招待状をお送りします。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScMp7mjr_aMXB93WH3Sagl5HrdkhNuzC2Kf2DfLBYhPCJ07vA/viewform



問い合わせ先

竹村研治郎 慶應義塾大学理工学部機械工学科 教授
takemura@mech.keio.ac.jp

主催



K-Med
Keio Medtech Design

共催

